



# まごころ 【あいさつの心 そうじの心 花の心 かがみの心】

熊本市立田迎南小学校 校長室だより  
第2号 令和6年4月25日

## 学級懇談会への参加 ありがとうございます

令和6年度4月の学級懇談会には多くの保護者の方々にご参加いただきました。出席率は全校で51.4%、半数以上の参加があったということです。多かったクラスは80%（24人）、少ないクラスでも32.4%（11人）です。昨年度の学級懇談会はわずか3～4人の参加という学級もありましたから大変喜ばしいことです。

この学級懇談会は、【保護者同士の「つながり」】を意識して計画しました。全学級の様子を見て回りましたがどのクラスも笑い声と笑顔が溢れていました。担任も校長も笑顔になりました。保護者同士の「つながり」はできましたでしょうか。今回の学級懇談会はそのきっかけづくりです。今後も積極的に学校に出向いていただき、もっともって会話を重ねながら、保護者同士の「つながり」をさらに太く強くしていきましょう。担任とのつながりもよろしくお願いいたします！

今回、仕事の都合で参加したくてもできなかったご家庭もあると思います。5月25日（土）には運動会があります。都合をつけてご参加ください。そして、お子さんの声援の合間に保護者同士の会話を楽しんでください。この日は担任との会話は難しいと思います。ご了承ください。



## 素敵な言葉「ありがとう」

全国学力学習状況調査（全学調）が実施される4月18日（木）の朝から6年生の各教室を回りました。とても落ち着いた雰囲気での準備をしていました。

「今日は全学調がありますね」「はい！」

「簡単にあきらめないでね。最後まで粘り強く取り組むんだよ」

「はい！ありがとうございます」

子供たちと短いやりとりでしたが、やる気が感じられる受け答えでした。嬉しかったのは「ありがとうございます」という言葉が返ってきたことです。「ありがとう」は予想しておらず、ひよっとしたら「いやだー」といった空気を感ずる反応があるのではないだろうかと思っていただけに、感激しました。

子供たちが自然に「ありがとう」を言うのは、ご家庭でも「ありがとう」が飛び交っているからだろうと想像しました。

「ありがとう」といわれて嫌な気持ちになる人は誰もいませんよね。「ありがとう」は素敵な言葉です。人を笑顔にする魔法の言葉です。学校でも「ありがとう」を響かせたいと思いました。

## 交通事故等に気を付けて 楽しいゴールデンウィークをお過ごしください

熊本市教育委員会健康教育課の報告によりますと、昨年度（令和5年度）の交通事故は総数104件、そのうち自転車による事故は48件でした。42%が1学期に発生しており、4月は小学校中学年の飛び出しや、中1の自転車事故が多かったようです。5～6月になると小1の事故が急増する傾向がみられます。

令和6年度現在、すでに14件の交通事故が発生しており、そのうち9件が自転車事故です。

27日からゴールデンウィークが始まります。交通ルールを守り、安全な生活を過ごしますよう学校でも指導しますが、ご家庭での指導をよろしくお願いいたします。自転車に乗るときには、大人も子供もヘルメットの着用を強くお勧めします。

令和5年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。



## 《豆知識》

「ありがとう」は、漢字で「有難う」と表記します。形容詞の「有り難し」の連用形「有り難く」の「く」の部分が「う」と発音されるようになりました。

「ありがとう」は本来「有ること」が「難しい」という意味を持っており、滅多にないことや貴重であることを指します。その後、貴重な出来事に対する感謝の言葉となり、現在は一般的なお礼の言葉として使われるようになりました。

## 【世界の言葉で「ありがとう」】

- Thank you (サンキュー) /英語
- 謝謝 (シエシエ) /中国語
- Merci (メルシー) /フランス語
- Danke (ダンケ) /ドイツ語
- Gracias (グラシアス) /スペイン語